

血液オプション検査のご案内



(公財) 労衛研

血液オプション検査では、
通常の健康診断だけでは分からない
さまざまな疾患を血液検査で調べることができます。

甲状腺機能検査

- 甲状腺疾患

心機能検査

- 心機能低下
- 心不全

肝炎ウイルス検査

- B型肝炎
- C型肝炎

リウマチ検査

- 関節リウマチ

標準血液検査

- 肝機能検査
- 脂質検査
- 血糖検査
- 貧血検査

標準血液検査は、
健康診断にて血液検査が
ある人は不要です。

胃がんリスク検査

- 胃がん
- 萎縮性胃炎
- 胃・十二指腸潰瘍
- 慢性胃炎

腫瘍マーカー検査

がんの補助診断に用いられる腫瘍マーカー。血液検査で早期発見に繋がることもあります。

- 広範囲のがん
- 膵臓がん
- 肝細胞がん
- 卵巣がん
- 前立腺がん

アレルギー検査

アレルギーは症状が出ていなくても検査することで未然に防ぐことができます。

- 鼻炎チェック
- 喘息チェック
- 皮膚炎チェック
- 食物アレルギー
- 花粉症
- 動物アレルギー

● オプション検査の流れ

申込み

健診に必要な書類とともに、別紙の「血液オプション申込書」を受付に提出してください。事前記入にご協力ください。

支払い

受付で検査費用合計をお支払ください。おつりが出ない様にご準備ください。

受診

検査は健康診断の流れの中の採血時に同時に行います。

結果

受診日より約2~3週間後申込書に記入いただいた住所へご郵送いたします。

ご注意

- 検査費用につきましては、会社・健康保険組合等からの費用補助は基本的にございません。
- 健康診断の結果とは別便での発送になりますので、到着が前後する場合がございます。ご了承ください。なお、定期健診や人間ドック等を同日受診された方は、健康診断結果通知票にもオプション検査(アレルギー検査を除く)を含めた結果・判定が表示されます。
- 検査結果で要精密検査となりましたら、最寄の医療機関をご受診ください。



1 胃がんリスク層別化検査(ABC分類)

胃がん

「胃がんリスク層別化検査」は、「**胃がんの発生リスク**」を層別化する検査です。＊胃がん検診にかわるものではありません。ヘリコバクター・ピロリ(HP)抗体価検査とペプシノーゲン(PG)検査を組み合わせて、A～Dの4つの群に分類し、胃がんリスクを判定します。

HP抗体価検査 … ピロリ菌に感染しているかどうかを調べます。
PG検査 … 胃粘膜の萎縮があるかどうか、その程度を調べます。

検査の結果から

ピロリ菌感染により慢性胃炎が持続している

萎縮性胃炎になってくる…ペプシノーゲン比率の低下

胃がんの危険性がある胃粘膜の状態かもしれない

胃内視鏡検査などで胃がんを調べる必要あり

…ということがわかります。

ABC分類		HP抗体価検査	
		陰性(－)	陽性(＋)
		4U/mL未満	4U/mL以上
PG検査	陰性(－)	A群	B群
	陽性(＋)	D群	C群

ヘリコバクター・ピロリの除菌治療を受けた方は、ABC分類判定対象外となります。除菌判定の結果に関わらず、E群(除菌群)として定期的に内視鏡検査を受けましょう。

E群は除菌により胃がんになるリスクは低くなりますが、決してゼロになるわけではありませんので、除菌後も内視鏡による経過観察が必要です。

下記に該当する方は、この検査に適しません

- ピロリ菌の除菌治療を受けた方
- 明らかな上部消化管症状のある方
- 上部消化器疾患治療中の方
- 胃切除の方
- プロトンポンプ阻害剤服薬中の方
- 腎不全の方

A群

おおむね健康的な胃粘膜です。
胃の病気になる可能性は低いと考えられます。ただし、逆流性食道炎などピロリ菌に関連しない病気に注意しましょう。未感染の可能性が高いですが、一部にはピロリ菌の感染や感染の既往のある方が含まれます。

B群

少し弱った胃粘膜です。
胃潰瘍・十二指腸潰瘍などに注意しましょう。胃がんのリスクもあります。内視鏡検査を受けましょう。ピロリ菌の除菌治療をお勧めします。

C群

萎縮の進んだ弱った胃粘膜と考えられます。
胃がんになりやすいタイプと考えられます。定期的な内視鏡検査をお勧めします。ピロリ菌の除菌治療をお勧めします。

D群

萎縮が非常に進んだ胃粘膜と考えられます。
胃がんなどの病気になるリスクがあります。ピロリ菌感染診断をお勧めします。必ず専門医療機関で内視鏡検査等の診断を受けてご相談ください。

2 ペプシノーゲン(PG)検査

慢性胃炎
胃・十二指腸潰瘍

「ペプシノーゲン(PG)I」と「ペプシノーゲン(PG)II」に分けられます。このペプシノーゲンIとIIの比率を計算する「ペプシノーゲン比率」が、胃全体の萎縮(胃の粘膜の薄さ)度合いを反映するとされています。慢性胃炎が持続すると、ペプシノーゲンI、ペプシノーゲンII比率が低下します(萎縮性胃炎の状態)。萎縮性胃炎になると、胃がんが粘膜から発生しやすくなるため、注意が必要になります。

「PGI」は主に胃底腺(入口～胃の真ん中)から分泌される

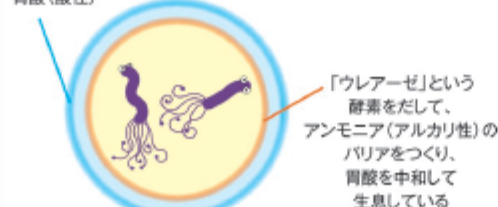
「PGII」は主に幽門腺(胃の出口付近)から分泌される

3 ヘリコバクター・ピロリ(HP)菌検査

胃がん
慢性胃炎

ピロリ菌は、胃の粘膜に棲みつく「らせん形」の細菌です。ほとんどが、幼年期に感染すると言われており、除菌しない限り胃の粘膜に棲み続けます。ピロリ菌の持続感染は、胃がんの主な原因であり、慢性胃炎の発症や、胃・十二指腸潰瘍の再発にも関わっています。ピロリ菌に感染していることがわかった場合は、積極的に除菌することをおすすめします。

胃酸(酸性)



「ウレアーゼ」という酵素をだして、アンモニア(アルカリ性)のバリアをつくり、胃酸を中和して生息している

4 心肺機能検査 (NT-proBNP)

心機能低下
心不全

心臓の機能が低下し、心臓への負担が大きくなるほど数値が高くなるため、心不全の診断やその度合いを計るのに使われます。自覚症状が出る前から数値が高くなりますので、心機能低下の早期発見にも役立ちます。動悸、息切れなどの自覚症状がある方や、高血圧、不整脈を指摘されている方におすすめします。

5 甲状腺機能検査 (TSH・FT4・FT3)

甲状腺疾患

甲状腺機能検査は、TSH(甲状腺刺激ホルモン)、FT4・FT3(甲状腺ホルモン)の3つの検査で判定します。

TSH … 甲状腺ホルモンの過不足を調べます。

FT4 … 甲状腺ホルモンを作る能力を調べます。

FT3 … 甲状腺ホルモンの全身への作用を調べます。

甲状腺疾患は、男性よりも女性に多く、バセドウ病(甲状腺機能亢進症)や橋本病(甲状腺機能低下症)は、自己免疫疾患ともよばれています。首元が腫れているような感じがする、声のかすれ、体重の変化、激しい動悸、元気がないなどの症状がある方に検査をおすすめします。

6 肝炎ウイルス検査

B型肝炎
C型肝炎

B型・C型肝炎ウイルスは、感染すると慢性の肝臓病を引き起こす原因となります。これまで一度も検査を受けられたことがない方は、一度検査を受けられることをおすすめします。

B型肝炎ウイルス(HBs抗原)

B型肝炎の原因となる抗原を調べます。主に血液・体液を介して感染します。B型肝炎ワクチン接種による予防が可能です。

C型肝炎ウイルス(HCV抗体)

C型肝炎抗体の有無を調べます。以前は、輸血による感染が問題となっていました。C型肝炎はゆっくり進行し、放置すると肝臓の線維化が進み、肝硬変、肝がんの危険性が高まります。

7 リウマチ検査 (RF・CRP)

関節リウマチ

関節リウマチは、免疫の異常によって関節に炎症がおこる自己免疫疾患です。関節の痛み、こわばり、変形などの症状が起こります。特に「朝のこわばり」が典型的な症状です。

リウマイド因子(RF)

自己抗体といわれるもののひとつで、関節リウマチや他の膠原病などの自己免疫疾患にみられるタンパク質の一種です。

C反応性タンパク(CRP)

感染症などの炎症を伴う病気で高くなります。

＊関節リウマチの診断は、血液検査だけではできません。

13・18 アレルギー検査

日本人の多くは、何らかのアレルギーにかかっています。アレルギーの原因となるものを、「アレルギー」または「抗原」といい、スギ、ヒノキ、ホコリ、家ダニ、動物、植物、食べ物など私たちの身近なところに様々な抗原があります。「花粉症、くしゃみ、鼻づまり、目や皮膚のかゆみ、じんましん、喘息」などの症状がある方にアレルギーの原因を調べます。

花粉症
くしゃみ
鼻づまり
目や皮膚のかゆみ
じんましん
喘息



8・12 腫瘍マーカー

「腫瘍マーカー」は、がんの補助診断に使用されます。しかし、がんが存在しなくても数値が上昇する場合(偽陽性)や、がんが存在するにもかかわらず、数値が上昇しない場合(偽陰性)があります。決して、腫瘍マーカー値の上下のみで、がんの存在を判断できるものではありません。結果値に一喜一憂しないようにしましょう。

8 10 12 CEA(がん胎児性抗原)

大腸がん

腫瘍マーカーの代表的なもので、胃がん、膵臓がん、胆道がん、大腸がん、肺がん、乳がんなど広範囲のがんに対して高くなります。また、慢性肝炎や糖尿病などの良性疾患、健康者では加齢や長期喫煙者で高くなります。

8 10 12 CA19-9

膵臓がん
胆道系がん

消化器系のがんの中でも、特に膵臓がんや胆道系のがんで高くなります。膵臓がんを発症した場合、80～90%の確率で陽性となります。

8 10 12 AFP

肝臓がん
肝硬変
肝炎

肝臓がんで高くなるほか、肝炎、肝硬変、妊娠などでも高くなります。

8 9 CA125【女性のみ】

卵巣がん
子宮内臓がん

主に婦人科領域の腫瘍マーカーで、卵巣がん、子宮体がんが高くなります。子宮内膜症、子宮筋腫など婦人科の良性疾患以外に、大腸がん、膵臓がん、肺がんが高くなります。女性ホルモン(エストロゲン)の影響を受けやすいため、生理中、妊娠中などでも高くなる場合があります。

10 11 PSA【男性のみ】

前立腺がん
前立腺肥大症
前立腺炎

前立腺から産生される特異的なたんぱく質であるため、前立腺がん以外の良性疾患(前立腺肥大症、前立腺炎)でも高くなります。



13 鼻炎チェック	ハウスダスト・ヤケヒョウダン・動物上皮(マルチ)・スギ・カモガヤ・オオアワガエリ・ブタクサ
14 喘息チェック	ハウスダスト・ヤケヒョウダン・動物上皮(マルチ)・スギ・カモガヤ・ガ・カビ(マルチ)
15 皮膚炎チェック	ハウスダスト・ヤケヒョウダン・動物上皮(マルチ)・スギ・カビ(マルチ)・卵白・小麦
16 食物アレルギー	卵白・牛乳・小麦・ピーナッツ・そば・エビ・カニ
17 花粉症	スギ・ヒノキの花粉
18 動物アレルギー	ネコ皮膚・イヌ皮膚

※(マルチ):マルチアレルゲンは何種類かの物質をまとめて検査したものです。



血液オプション検査申込書

当研究所では各種オプション検査を取り揃えております。ご希望の方は申込書を記入の上、受付までご提出くださいますようお願いいたします。

※ご希望の項目(申込欄)に○を記入ください。

検査種別		No.	検査項目	申込欄	料金(税込)
胃がんリスク層別化検査 ※ABC分類を希望される方は、 健診時に別紙問診票をご記入ください。 ※内視鏡検査を受けられる方は、医師の指示にて この検査が追加になる場合があります。ご希望の 場合は、医師の結果説明時にご相談ください。		1	ABC分類(ペプシノーゲン・ピロリ菌セット)		4,000
		2	ペプシノーゲン	※ABC分類に含まれます。	3,000
		3	ピロリ菌抗体	※ABC分類に含まれます。	2,000
心機能検査		4	NT-proBNP		2,000
甲状腺機能検査		5	TSH・FT4・FT3		4,000
肝炎ウイルス検査		6	HBs抗原・HCV抗体		2,000
リウマチ検査		7	RF・CRP		2,000
腫瘍マーカー ※1	女性腫瘍マーカーセット	8	CEA・CA19-9・AFP・CA125		6,000
	【卵巣】	9	CA125	※女性腫瘍マーカーセットに含まれます。	2,000
	男性腫瘍マーカーセット	10	CEA・CA19-9・AFP・PSA		6,000
	【前立腺】	11	PSA	※男性腫瘍マーカーセットに含まれます。	2,000
	腫瘍マーカーセット【一般】	12	CEA・CA19-9・AFP		4,000
アレルギー検査 ※2	症状別	13	鼻炎チェック ハウスダスト・ヤケヒョウダニ・動物上皮(マルチ)・スギ・カモガヤ・オオアワガエリ・ブタクサ		4,000
		14	喘息チェック ハウスダスト・ヤケヒョウダニ・動物上皮(マルチ)・スギ・カモガヤ・ガ・カビ(マルチ)		4,000
		15	皮膚炎チェック ハウスダスト・ヤケヒョウダニ・動物上皮(マルチ)・スギ・カビ(マルチ)・卵白・小麦		4,000
	食物アレルギー		16	卵白・牛乳・小麦・ピーナッツ・そば・エビ・カニ	4,000
	花粉症		17	スギ・ヒノキの花粉	2,000
	動物アレルギー		18	ネコ皮膚・イヌ皮膚	2,000
	標準血液検査		健康診断にて血液検査がない方は、 まず標準血液検査を受診の上、上記 のオプション検査をお選びください。	肝機能(GOT、GPT、γ-GTP) 血中脂質(TG、HDL、LDL) 血糖(GLU) 貧血(RBC、Hb)	2,000

※1がんの発見の為のひとつの手段とされる検査です。但し、血液検査だけではわかりません。腫瘍マーカーはがん診断の補助的に使用するもので、数値が高い場合に別の検査に進む目安になります。妊娠中の方は腫瘍マーカー検査はご遠慮ください。※2マルチアレルゲンは何種類かの物質をまとめて検査したものです。

※必ず裏面の個人情報保護について同意の上、太枠内をご記入ください。

◎料金は消費税込みです

事業所名										
(フリガナ) ※必須										
氏名										
生年月日・性別	(昭和・平成) 年 月 日						男・女			
結果発送先住所 (郵便番号は必須)	〒□□□-□□□□									
連絡先電話番号	— —									

個人負担額	
¥	

種別	
食後時間	h
検査日	202 年 月 日
号車No.	
検体No.	



(公財) 労衛研